

2023 JUA/AUA Resident Program 参加報告

河 瀬 健 吾 (名古屋市大)

この度、2023年4月28日から5月1日に米国 Illinois 州 Chicago で開催された米国泌尿器科学会 (AUA) Annual Meeting 2023 に JUA/AUA Resident Program からの派遣として参加させていただきましたのでご報告申し上げます。このプログラムでは、AUA Annual Meeting 期間中の滞在費ならびに registration 費用を学会に援助いただき、president reception などのイベントに参加する貴重な機会もいただきました。

昨年参加予定でしたが、コロナ禍の影響で延期をしていただき本年に参加できました。私自身は2021年から参加させていただいていますが、今回初めて現地参加でき大変貴重な経験をさせていただきました。渡航に向けてはワクチン接種証明書が必要になる程度で、現地に入ってしまうとマスクをしている人もほとんどおらず、日本との違いに驚きました (5類感染症以降前)。

AUA Annual Meeting の初めての現地参加は規模の大きさだけでなく世界中から集まった泌尿器科医の発表・議論の密度に圧倒されました。特に、多くの若手の先生が積極的に基礎研究について発表や討論を行っていることに大変刺激を受けました。

President reception は泌尿器科会の大家の先生や日本を代表する先生方とお話する機会をいただき、海外学会ならではの経験をさせていただきました。現在私は尿路結石に対する基礎研究に取り組んでいますが、結石分野で著名な Dr. Stoller とお話をさせていただきご意見をいただけたことが貴重な財産になりました。



resident reception : JUA/AUA の先生方と
筆者は左から二番目

最後になりますが、このようなプログラムに参加させて頂く機会を与えてくださった日本泌尿器科学会の選考委員ならびに会員の皆様、そして本プログラムの細かい調整を行って頂きました日本泌尿器科学会 事務局 田中有希様、AUA 事務局 Ms. Marielle Marktanner、ご指導頂きました名古屋市立大学大学院医学研究院泌尿器科学 安井孝周教授、そして忙しい業務の中で快く私を送り出してくださった当学教室員の先生方に、心から深くお礼申し上げます。